



Last updated at 23:36 (UK time) 30 Jun 2010

英国企業インタビュー：ヴァリデウス社(Valideus Limited)

ネット空間が大きく変わっています。インターネットのIPアドレスやドメイン名などの各種資源を全世界で調整・管理するICANNがトップレベルドメインの自由化を進めており、ブランド名や都市名にもとづいた新たなジェネリックトップレベルドメイン名（gTLDs）の取得が可能になるからです。ブランドgTLDs、都市gTLDsの開発や取得でコンサルティング業務を展開する英企業、ヴァリデウスのディベロップメント・ディレクター、リズ・ウィリアムズ博士に新たな動きの背景やメリットについて聞きました。

－ 都市名gTLDs、ブランドgTLDsの取得が可能となる背景は？

「ICANNは、2004年に一般的な『.com』『.info』や『.jp』『.au』といった国名に基づいたgTLDsに加え、新たに『.travel』『.jobs』といったgTLDを設け、ウェブスペースの自由化を進めた。その後、新たな時代のユーザーニーズに見合った安全で安定したネットスペースの供給、ドメインネーム空間の拡張、ドメインネーム空間における競争の拡大への必要性がさらに高まったため、ICANNは2008年の国際会議で、gTLDs導入ルールの一段の緩和と自由化を決定。これを受けて都市名や世界的なブランド名を示す文字列をgTLDの取得申請受付が年内にも始まる見通しだ。

「.com」を用いて、アルファベット7-8文字以内で強い印象を与えたり何らかの意味を持たせたドメインネームを作成することが難しくなっていることが自由化の背景の一つ。さらに、ネットの活用がもはや企業や様々な組織にとってオプションではなく死活問題となるなか、ドップルレベルドメイン名への管理を強化したいとの要望がこうしたユーザーの間で強まっていることも背景にある。」

－ ブランドgTLDs、都市名gTLDsを取得するメリットは？

「サーチエンジンでトップになるなど、ネット上でのビジビリティが飛躍的に向上する。gTLDを取得すれば（そのレジストリーを直接管理できるようになるため、だれにそのgTLDの利用を許すかなど）、管理を強化できる。フィッシングやマルウェアを閉め出して信頼性の高いウェブプレゼンスを構築できるだけでなく、顧客対話管理をより有効に進められる。先発者としての有利な立場を築けるといふ点もある。キヤノンが今年3月、『.canon』のgTLDを取得するための活動を開始すると表明しているほか、都市では、ロンドン、シドニー、パリ、ニューヨークが独自のgTLDの取得に向けて動いている」

－ 取得申請にはどのような準備が必要か？

「gTLDsの取得は全ての組織に開かれているが、ICANNの設ける厳しい条件を満たさなければならない。gTLDsのレジストリーを運営する能力があることを財務や技術の面から証明しなければならない。従って、申請準備にはICANN（の審査基準など）の内部情報、知的財産法の知識、ビジネスプランニングの知識を総動員する必要がある。申請に向けては専門アドバイザーの選定、申請手続きにかかる費用の確保、ブランドの野心に見合った予算の確保、（独自のgTLDsを考慮に入れた）マーケティング戦略の構築といった作業が必要だ」

－ 日本の企業や組織へのメッセージは？

「申請の準備には非常に長い時間がかかる点を認識してほしい。申請の受付は今年末までに始まる見通しで、準備は早急に始めるべきだ。申請を受け付けの期間は限られており、今回を逃すと次の申請受付には少なくとも3年は待たなければならないと見られ、当面、（ウェブ上における）企業防衛や市場における先行した者として有利な立場を築く機会を逃すことになる。」

－ ヴァリデウス社のサービス内容は

「3つのサービスを提供している。第一に新gTLDsの開放がビジネスにもたらす影響や新たなgTLDsを申請すべきかを診断するフィージビリティ・コンサルティング。二番目にICANNへの申請手続き準備・管理。三番目にドメインネーム取得後の新gTLDsレジストリーの構築・運用だ。

フィージビリティ・コンサルティングでは、新gTLDsの登録によって生まれるビジネスオポチュニティー、申請手続きのコスト分析や戦略、新gTLDsを巡る競合他社の動きの分析、レジストリーの運用、マーケティングのオプションなどについて分析、アドバイスしている。

申請手続き準備・管理サービスにおいては、各案件ごとにプロジェクトマネジャーを配置。申請種類の選択、ICANNによる認可の可能性が最も高いドメインネームの選定、レジストリー運営に関する方針の作成、ファイナンス面、技術面、運営面を含めた申請手続きに必要な向こう3年のビジネスモデルの作成、新gTLDsの立ち上げ、移行とアプリケーションプロセスの全ての段階を支援する。

レジストリーの構築・運用サービスでは、レジストリー管理サービスを提供するセンシリウス社と連携してレジストリー運営向けのテクニカルソリューションを提供している。

当社では国際スポーツ組織、国際ゲーム組織、高級ブランド、世界的銀行のお客様にアドバイスを提供しています。グローバルな組織・企業のお客様へのアドバイスで豊富な経験を持つ私どものサービスをご利用頂くメリットは高いと考えています。」

連絡先:

Valideus Limited
www.valideus.com

Dr Liz Williams
 Development Director
liz.williams@valideus.com
 +44(0)7824877757